



2021年11月12日

各 位

会社名 竹田印刷株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 木全 幸治  
 (コード番号 7875 東証第二部・名証第二部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員  
 経営統括本部長 細野 浩之  
 (TEL 052-871-6351)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえまして、2021年8月11日に公表した2022年3月期の通期連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 [A]	32,000	400	500	550	67.26
今回修正予想 [B]	32,000	500	600	550	67.26
増減額 [B-A]	0	100	100	0	—
増減率 (%)	0.0	25.0	20.0	0.0	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	31,108	360	478	△ 1,342	△ 164.80

## 2. 修正の理由

半導体関連マスク事業が引き続き好調に推移しており、当初の予想を上回る見通しとなりました。また、デジタル化の進展(紙離れ)による市場縮小と新型コロナウイルス感染症による影響を受け苦戦が続く印刷事業、物販事業におきましても、第2四半期累計期間における業績が想定しておりました範囲で推移したことに加えまして、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の解除により社会経済活動が回復に向かっていること、そして当社グループにおける売上高および利益が下半期(特に第4四半期)に集中する傾向であることなどを総合的に勘案し、売上高は据え置きますが、営業利益および経常利益を上記のとおり修正いたしました。

なお、当社グループではコア事業における競争力の強化、新事業開発の強化、事業活動を支える経営基盤の強化という3つの改革を掲げ事業構造改革を進めており、その関連費用を概算計上したため、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表数値を据え置くことといたしました。

(注)業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により予想と異なる結果となる可能性があります。

以上